



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセディ

コード番号 7278 URL <http://www.exedy.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 久川 秀仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 豊原 浩

TEL 072-822-1152

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	65,903	2.3	5,375	19.1	3,961	△15.1	2,684	△8.6
28年3月期第1四半期	64,412	5.2	4,512	△8.5	4,667	1.2	2,936	20.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,774百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 2,361百万円 (77.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	55.89	—
28年3月期第1四半期	61.16	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第1四半期	264,865	170,083	59.8	3,299.37
28年3月期	259,273	173,526	62.4	3,366.87

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 158,472百万円 28年3月期 161,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	126,000	△4.0	9,500	5.3	9,200	5.2	6,200	6.3	129.10
通期	250,000	△7.0	18,500	△13.2	18,000	△0.6	12,000	△0.1	249.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	48,593,736 株	28年3月期	48,593,736 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	562,424 株	28年3月期	568,968 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	48,026,568 株	28年3月期1Q	48,011,005 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。

(29年3月期1Q 97,671株、28年3月期 104,226株)。

また、「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております(29年3月期1Q 102,424株、28年3月期1Q 118,413株)。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
5. 補足情報 .....	9
(ご参考) 所在地別の概況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におきましては、堅調な受注及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は増加いたしました。利益面におきましては、研究開発費や設備投資による減価償却費の増加等はあるものの、売上高の増加により、営業利益は増加いたしました。当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高 659億円（前年同期比 2.3%増）、営業利益 53億円（前年同期比 19.1%増）、為替差損の影響により経常利益 39億円（前年同期比 15.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益 26億円（前年同期比 8.6%減）となりました。

#### ①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

受注が堅調に推移したものの円高影響もあり、売上高は 175億円（前年同期比 3.4%減）となりました。セグメント利益は、コスト低減活動により 28億円（前年同期比 2.5%増）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

為替変動の影響及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は 410億円（前年同期比 6.0%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加により 26億円（前年同期比 54.1%増）となりました。

〔その他〕

2輪製品の受注増加はあるものの、建設機械用部品の受注減により、売上高は 73億円（前年同期比 2.8%減）となりました。セグメント損失は、15百万円（前年同期は 2億円のセグメント利益）となりました。

#### ②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

前連結会計年度に設立したエクセディシンガポールへの商流の変更影響により、売上高は 298億円（前年同期比 5.9%減）となりました。営業利益は、売上の減少により、25億円（前年同期比 9.8%減）となりました。

〔米国〕

自動車メーカー向けのAT製品の受注増加により、売上高は 136億円（前年同期比 1.0%増）、営業利益は売上高の増加により 6億円（前年同期は 2億円の営業利益）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は 210億円（前年同期比 17.3%増）となりました。営業利益は、売上高の増加により 22億円（前年同期比 55.1%増）となりました。

〔その他〕

売上高は 13億円（前年同期比 10.2%増）、新製品立ち上げ費用により営業損失は 1億円（前年同期は 55百万円の営業利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は 2,648億円となり、前連結会計年度末に比べ 55億円増加いたしました。主な内容は、現金及び預金の増加 112億円、受取手形及び売掛金の減少 15億円、流動資産その他の減少 5億円、有形固定資産の減少 35億円であります。負債は 947億円となり、前連結会計年度末に比べ 90億円増加いたしました。主な内容は、長期借入金の増加 86億円であります。純資産は 1,700億円となり、前連結会計年度末に比べ 34億円減少いたしました。主な内容は、為替換算調整勘定の変動による減少 40億円、利益剰余金の増加 10億円（親会社株主に帰属する四半期純利益による増加 26億円、剰余金の処分（配当金）による減少 16億円）であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月25日に公表いたしました平成29年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,975	43,232
受取手形及び売掛金	48,530	46,984
商品及び製品	13,109	12,829
仕掛品	6,049	5,877
原材料及び貯蔵品	11,120	11,373
繰延税金資産	3,873	4,378
短期貸付金	231	231
その他	6,751	6,235
貸倒引当金	△223	△143
流動資産合計	121,420	130,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,089	34,922
機械装置及び運搬具(純額)	63,210	60,543
工具、器具及び備品(純額)	7,905	7,470
土地	11,549	11,835
建設仮勘定	8,354	8,774
有形固定資産合計	127,109	123,546
無形固定資産		
投資その他の資産	3,759	3,652
投資有価証券	3,292	3,135
長期貸付金	311	302
退職給付に係る資産	1,049	1,049
繰延税金資産	544	562
その他	1,827	1,656
貸倒引当金	△40	△39
投資その他の資産合計	6,984	6,667
固定資産合計	137,853	133,865
資産合計	259,273	264,865

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,266	20,222
短期借入金	9,751	8,958
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
未払費用	8,801	9,709
未払法人税等	1,839	1,625
製品保証引当金	1,399	1,649
その他	7,439	6,937
流動負債合計	55,497	56,103
固定負債		
長期借入金	21,629	30,321
長期末払金	356	346
繰延税金負債	2,403	2,070
退職給付に係る負債	5,178	5,232
資産除去債務	28	28
その他	653	677
固定負債合計	30,250	38,677
負債合計	85,747	94,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,564	7,562
利益剰余金	140,318	141,320
自己株式	△1,444	△1,428
株主資本合計	154,721	155,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	920	715
為替換算調整勘定	6,224	2,158
退職給付に係る調整累計額	△172	△139
その他の包括利益累計額合計	6,971	2,734
非支配株主持分	11,833	11,610
純資産合計	173,526	170,083
負債純資産合計	259,273	264,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年6月30日まで)
売上高	64,412	65,903
売上原価	52,007	52,135
売上総利益	12,404	13,767
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,556	1,509
製品保証引当金繰入額	153	495
役員報酬及び給料手当	2,157	2,071
退職給付費用	31	47
研究開発費	1,257	1,373
その他	2,737	2,893
販売費及び一般管理費合計	7,892	8,391
営業利益	4,512	5,375
営業外収益		
受取利息	33	38
受取配当金	30	26
持分法による投資利益	—	162
為替差益	283	—
その他	376	321
営業外収益合計	723	548
営業外費用		
支払利息	247	252
社債利息	8	9
固定資産除売却損	83	29
為替差損	—	1,451
その他	229	219
営業外費用合計	568	1,963
経常利益	4,667	3,961
税金等調整前四半期純利益	4,667	3,961
法人税、住民税及び事業税	2,027	1,680
法人税等調整額	△504	△774
法人税等合計	1,523	905
四半期純利益	3,143	3,055
非支配株主に帰属する四半期純利益	207	371
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,936	2,684



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年6月30日まで)
四半期純利益	3,143	3,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	△204
為替換算調整勘定	△818	△4,661
退職給付に係る調整額	△3	33
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	2
その他の包括利益合計	△782	△4,830
四半期包括利益	2,361	△1,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,207	△1,552
非支配株主に係る四半期包括利益	154	△222

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

著しい変動がないため、記載しておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,159	38,740	56,900	7,511	64,412
セグメント間の内部 売上高または振替高	37	524	561	1,626	2,188
計	18,197	39,265	57,462	9,138	66,600
セグメント利益	2,786	1,735	4,522	237	4,759

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,544	41,058	58,602	7,300	65,903
セグメント間の内部 売上高または振替高	30	471	502	1,544	2,046
計	17,574	41,530	59,104	8,845	67,949
セグメント利益又は 損失(△)	2,855	2,673	5,529	△15	5,514

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	4,522	5,529
「その他」の区分の利益又は損失(△)	237	△15
セグメント間取引消去	133	262
のれんの償却額	—	△29
全社費用(注)	△311	△393
その他	△69	21
四半期連結損益計算書の営業利益	4,512	5,375

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア・オセアニア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,698	13,505	17,985	1,222	64,412	-	64,412
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7,559	238	2,977	26	10,802	(10,802)	-
計	39,258	13,744	20,962	1,249	75,214	(10,802)	64,412
営業利益	2,788	205	1,458	55	4,509	3	4,512

・当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア・オセアニア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	29,819	13,645	21,091	1,347	65,903	-	65,903
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,322	274	3,100	52	12,750	(12,750)	-
計	39,142	13,919	24,191	1,400	78,653	(12,750)	65,903
営業利益	2,514	666	2,262	△184	5,258	116	5,375

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。